

議会だより

SADO CITY COUNCIL NEWS

市民と議会、
つながります。

子育て・くらし応援、どこでも商品券他
物価高騰対策の補正予算、可決

Contents

常任委員会はココに注目！	2
令和4年9月定例会 一般質問（10人）	6
会派通信	12
手にとってもらえる表紙は No.2	17
公務欠席に関する議会声明	18
議会のうごき	20

第6回(9月)

9月9日～28日開催

定例会

常任委員会
ココに
~常任委員会トピックス~

条例案5件、
予算案9件を可決

総務
文教
常任委員会

佐渡市デジタル化で佐渡はよくなるのか(385万円)

デジタルを活用した10年後の佐渡の姿をイラストにして表現し、市民の皆さんにわかりやすく示すことを目的とした委託料について、以下のような意見があった。

委員会 デジタル外部人材活用の目的に「佐渡市デジタル化構想・計画の策定」とあるので、当ビジョンの作成は、本来デジタル外部人材が担うべき。仮の話だが、外部人材の出向元企業と契約すると問題なのではないか。市民とのワークショップ等も委託内容に含まれるが、簡単に外部委託するのではなく、

市役所内部で様々な検討を積み重ねた後に委託する方が良いものができるのではないかと考える。

執行部 デジタル外部人材は技術職のシステムエンジニアであるため、当ビジョンやデジタル化構想策定の際に技術的なアドバイスを頂くことを期待している。今回のデジタル活用ビジョンについては、イラストや様々な計画等を作成する専門家の方をお願いしたいと考えている。

委員会 6月定例会にてデジタル外部人材の活用についての説明があった際に、佐渡市のデジタル化についての全体像の説明があれば、今回意見を付すまでには至らなかったのではないかと考える。また、市民とのワークショップの開催等については職員がファシリテーターとなる等、市民の生の声を聴いて、生きた計画を作り上げていくことがこれからの行政運営には必要なことだと当委員会は考えている。

佐渡市の社会教育施設Wi-Fi整備実施がいまだ4%(249万円)

アミューズメント佐渡におけるWi-Fi整備にかかる経費が計上された。審査の中で43の社会教育施設中、現時点では両津図書館と、中央図書館の2施設しかWi-Fi整備がされていないことが明らかになった。地域の図書館等をはじめ、市民の利用が多い施設においては早急にWi-Fi整備を進めるべきである。

合併特例債で旧小木体育館、 旧南佐渡離島開発総合センター解体(計1億7,400万円)

解体2施設について現地視察を行った。旧小木体育館は令和5年4月末に解体終了予定で、年間の借地料は約420万円とあり、跡地利用については地域の要望も踏まえ総合的に検討すべきとの意見を出した。旧南佐渡離島開発総合センターは令和5年9月末に解体終了予定で、更地にして県に返却することが平成29年に計画されているとの説明を受けた。

審査の中で、教育施設を管理する担当が不明瞭であることが分かった。各課の職務分担を明確にするとともに、全ての教育施設管理を担当することになっている教育総務課の在り方についても明確にすべきであるとの意見を付けた。



9月21日 旧南佐渡離島開発総合センターの現地視察

市民 厚生 常任委員会

病床縮小が続く佐渡市、安心して暮らすための医療体制は大丈夫か 佐渡市地域医療基金条例の制定 (2億7,086万円)

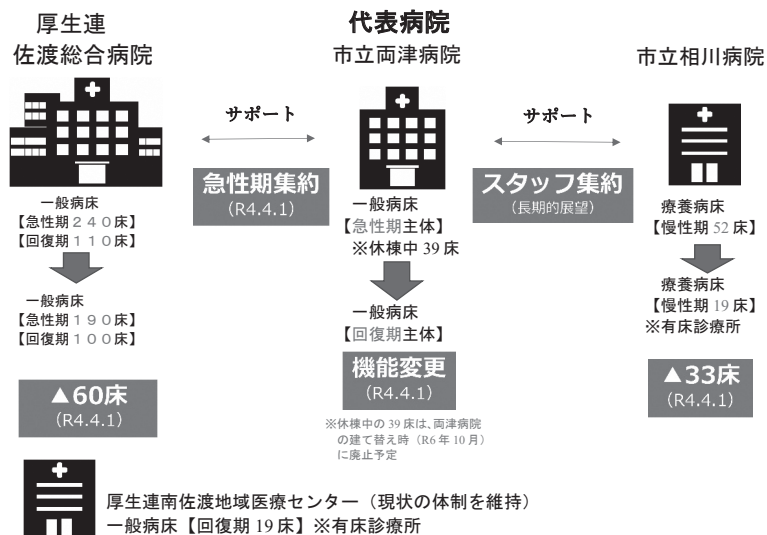
条例概要 国の「病床機能再編支援事業」重点支援地域に選定されたことに伴う財政支援（病床機能再編事業給付金）を新たな目的基金として設置する条例である。

この国の財政支援は、令和4年3月末に佐和田病院が閉院し、病床が34床減るとともに、4月1日には市立相川病院の診療所移行で52床から19床となり、佐渡市内全体の医療機関の一般・療養病床の許可病床は515床から388床に減少したことに対するものである。

この交付金は、本来、病床削減病院への支援となるが、市基金として積立て、昨年度発足した「佐渡地域医療・介護・福祉提供体制協議会」から、佐渡全体の医療体制充実のため活用方法の提案を受けることとしたものである。国の「病床機能再編支援事業」交付金の内訳は、佐渡総合病院の急性期病床の削減と、相川病院の慢性期病床の削減について交付され、総額で約2.7億円（相川病院9,986万円、佐渡総合病院1億7,100万円）である。

審査意見 県立病院が無い佐渡地域において新潟県の責任は重要である。基金の使用にあたっては本来新潟県が担うべき事業に安易に利用されることが懸念され、真に病床減少対策として各病院の役割分担強化や医療福祉の相互協力関係の進捗に資するべきと指摘した。

佐渡医療圏における病床機能再編の概要



ひっ迫する病床の減少に対し、佐渡市の対応は

各病院の機能再編と介護施設との連携で388病床で大丈夫？

- ア) 介護施設に入所するまでの待機的な入院機能について、介護分野での受け入れを徐々に進めるとともに、佐渡総合病院や両津病院などの回復期病床でも軽症急性期などの患者受け入れを進める
- イ) 患者の滞留防止や円滑な受け入れを図るため、佐渡医療圏全体での「医療と介護の連携」を強化（今後検討が必要）
- ウ) 医療従事者や介護従事者への周知啓発

佐渡地域医療・介護・福祉提供体制協議会で検討

保育士等の処遇改善は不十分(1,098万円)～保育環境の充実は子どもたちの将来の投資～

私立保育園・認定こども園の保育士等の処遇改善の提案は、国の「保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業」によるもので、令和4年3月定例会で認めた処遇改善（令和4年2月から9月分まで）を年度末まで延長するものである。

3月議会では「処遇改善が一部の保育士及び幼稚園教諭等となっているので改善するように」と指摘したが、今回の提案も私立保育園・認定こども園だけを対象としていた。

審査意見 佐渡市こどもが元気な佐渡島（たからじま）条例を定めた本市にとって保育環境の充実は欠かせない。保育等の現場では公定価格（国の定めた人数）だけでは、安心・安全な保育環境は確保できない。佐渡の将来を担う子どもたちの保育環境の整備のため、市立保育園・放課後児童クラブ等の職員の処遇改善に勤めるべきと再度指摘した。



9月20日 委員会審査



渡辺市政を問う

10名の議員が一般質問

P.7 後藤勇典(新生クラブ)

1. 観光戦略プランを早急に作成すべき
2. 佐渡汽船、経営改革の動向とその行方
3. 庁舎建設について
4. 空き家対策について

P.7 平田和太龍(リベラル佐渡)

1. 学校教育について
2. 市民の勉強場所の確保について
3. 公園整備について

P.8 佐藤 定(無会派)

1. 人口減少・少子高齢化に歯止めをかける佐渡市の政策について
2. 水田フル活用による佐渡市農業の転換について
3. 佐渡ふるさと島づくり寄付金の活用について

P.8 北 啓(リベラル佐渡)

1. 新型コロナウイルス感染症について
2. 有人国境離島法における運賃割引について
3. パートナースhip宣誓制度の導入について
4. オーバーツーリズムによるゴミ問題について
5. レジごみ袋の導入について 他

P.9 中村良夫(日本共産党市議団)

1. 柏崎刈羽原発の再稼働方針
2. 肥料原料価格の高騰対策
3. 「快適な生活応援事業」と「住宅リフォーム支援事業」
4. 社会保障について
5. 離島留学受入れと人口減対策・移住定住 他

P.9 上杉育子(新生クラブ)

1. 農業政策について
(1) SADOSANオーガニックの実現に向けた取組 他
2. 佐渡市総合計画の施策1-8都市計画の推進について
(1) 関連計画等の都市計画マスタープランの見直しは 他

P.10 金田淳一(新生クラブ)

1. 医療と福祉体制の充実に向けて
(1) 医師不足への対応策 他
2. 佐渡航路の安定運航に向けて
(1) 将来展望に基づいた船舶リプレイス計画はあるのか 他

P.10 広瀬大海(新生クラブ)

1. デジタル社会の実現に向けて
2. 雇用増と人材確保、若者増の取組について
3. 佐渡金銀山の世界遺産登録に向けて
4. 小木ー直江津航路のカーフェリー導入について

P.11 中川健二(無会派)

1. 脱炭素先行地域として今後の進め方を尋ねる
2. 小木ー直江津航路カーフェリー導入について
3. 人権について
4. 物価高騰における家計負担の軽減対策

P.11 中川直美(日本共産党市議団)

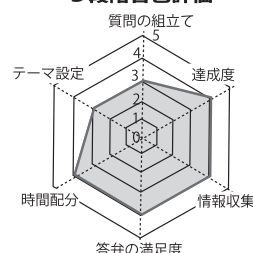
1. 国葬、旧統一教会問題についての市長見解
2. 佐渡航路について
3. 新型コロナウイルス感染症のこれまでの状況
4. 地域医療について
5. 外部人材活用の在り方について 他

あみかけの項目は、本文に内容を掲載しています。

※一般質問の紙面(内容)は、質問議員が作成しています。ご不明な点は議員にお尋ねください。

一般質問の自己評価に挑戦してもらいました。(希望議員)

5段階自己評価



観光戦略プランの早期立案を目指すべし！



後藤勇典
(新生クラブ)



観光振興部長 戦略プランを立てる中で、市として目指すべき姿、中長期的な目標といったものが必要になってくる。それについて

国への弾込め（営業活動）を積極的に！

問 省庁への予算取りとして、足繁く通うことで佐渡の現状を分かってもらい、国の動向を早目に掴んでいく営業活動が重要である。政策監の人脈を生かし取り組んでいただきたいと考えるがどうか。

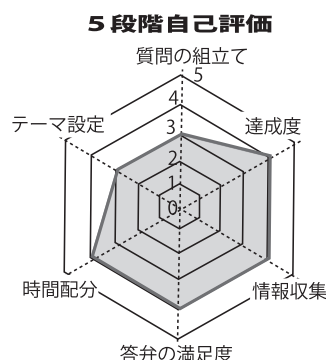
観光政策監 現在、各省庁で令和5年度の予算概算要求の概要というものが発表されている。そういったものを精査し、市の方向性と照らし合わせた上で、市の観光にとって何が必要なのかということを見定めながら、これから必要な予算や補助金等の要望、獲得について努めていきたい。

問 観光戦略プランについて、加賀市の事例を参考に、「観光ビジョン、入り込み客数の目標数、具体的な観光施策や事業」この3つの要素をきちんと盛り込むべきである。これから観光戦略会議を立ち上げ進めていくことになるが、戦略プランにしっかりと盛り込む必要があるのではないか。

は当然数値目標も必要である。現状と課題の分析、データ分析やマーケティングといったものを精査しながら課題を分析することが必要である。加賀市のプランも参考にしながら、今月立ち上げる観光戦略会議の中で、そのあたりをしっかりと議論して、計画を立ち上げていきたい。

問 観光戦略プランはいつまでに策定する予定にあるか。

観光振興部長 時間的に年内は厳しい。全体案については年明けになると考えている。今年度は3回の会議を予定しており、その中で計画の方をしっかりと立ち上げていきたい。



教職員の負担軽減、公園整備について



平田和太龍
(リベラル佐渡)



公園整備周知については前向きな答弁だが、計画についてはまだまだこれから

問 教職員が部活動大会で島外の大会に児童生徒を引率時する際、宿泊費等を立替払いしている場合もあると聞く。教職員の負担が大きいので、後日、教育委員会が支払う仕組みにできないか。

教育長 佐渡市では児童生徒が文化および体育大会に出場するための費用の一部を補助している。当該補助金は概算払いが可能となっている。事前に概算払いの申請をしていただくことで、教職員が立替払いをする負担は軽減されと考えている。概算払い制度が一部に周知されていないようなので、改めて制度の周知に努めたい。

問 教職員が1円でも立て替え払いをするのは、間違っていると思うがどのように考えているか。

教育次長 立て替え払いが無いように概算払いの仕組みがある。確実にできるよう周知の不徹底なのか、仕組みの工夫が必要なのかを含めてしっかりと現場に耳を傾けながら進めていきたい。

問 20ある都市公園のうち、現在遊具が利用できない都市公園はいくつか。

建設部長 具体的な数については把握していない。昨年度、長寿命化を計画する中で、早い段階の修繕等が必要な遊具等については10個ある。その他、軽微な修繕が必要な遊具等も10個程度ある。

問 なぜ整備ができていない公園について利用者に周知していないのか。

建設部長 佐渡にはたくさんの公園、緑地広場等があり、1つずつ周知するのは難しい。まずは利用者に目で確認できるように進入禁止のテープを貼っている。

問 佐渡市が管理している公園等が多いので周知しないという理由は間違っている。赤泊のタコ公園に遊びに行くために小さい子どもを連れて現場に着いてから、公園が利用できないと分かるのはとても残念だ。事前に周知できる方法はあると思うがどうか。

建設部長 ご指摘は十分理解している。公園等について協議する中で、ホームページの活用や、サービスセンター等でも周知ができるような方策も含めて検討したい。

人口減少対策は女性と子育ての視点で



佐藤 定
(無会派)



女性の活躍は地域の
活力に繋がります

問 人口減少対策では、子育て世代への支援や、女性活躍社会を構築することが効果的と考える。

子育て中の働き方や、子育てを地域で支えるトキの島ファミリー・サポート・センターの拡充や女性の起業や創業、事業拡大を支援することにより、女性の地位向上と新しい仕事づくりを目指した取組はできないか。

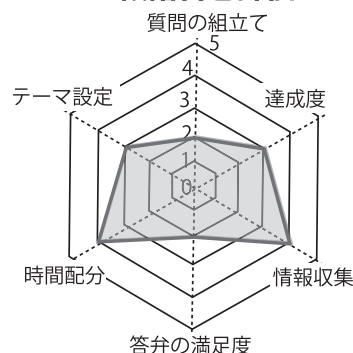
市長 子育て世代の働き方と環境づくりでは企業も含めて様々な議論が必要である。子育てを支援するファミリー・サポート・センターでは、子どもの預かり及び送迎の他、最近ではベビーシッターの要望が多く、サービス提供に至らない事案も増えている。

女性活躍社会では、女性という概念では考えていない。特定有人国境離島地域社会維持推進交付金など、女性、若者区別なく起業を目指す方々のチャレンジを支援しているが女性の応募が少ない。

問 佐渡市における農業の転換について、佐渡の農業生産額の68%を占める稲作は、米価下落や肥料費をはじめとする生産資材費等の高騰を受け厳しい状態である。少子高齢化や食生活の変化による米の消費はますます減少していく。水田農業を柱とした果樹、畑作、畜産など複合経営推進による農業の構造改革をすべきと考えるが、市の考え方を問う。

市長 稲作経営から園芸生産への転換では、新潟県全体で米の一本足打法から園芸作物の導入による農業の実現に向けて推進している。佐渡はルレクチェを代表とする高品質の果樹等と施設園芸との複合経営の推進、島外販売へ向けて産地化が必要だと考えている。畜産もホールクロップサイレージの他、牧草なども含めて、需要やコスト面を考え、水田フル活用で粗飼料生産を考えていく。

5段階自己評価



レジごみ袋の導入について



北 啓
(リベラル佐渡)



実現できるといいのになあ。

問 レジ袋を佐渡市指定のごみ袋に替えることにより、ごみ袋として帰ってから使うこともでき、消費者は無駄な出費にならず、ごみ袋の無駄が出ることも防げて一石二鳥だと考える。製造数も増えるので、ごみ袋自体の単価も下げることができるようになる。是非実施すべきと考えるが、どうか。

市長 韓国チャンウォン市のスーパーで面白い袋だと思って見たら、それは市のごみ袋だった。韓国の方に聞いたところ、これが普通ですよという話をいただいた経験がある。私自身はできないということではないと思っているが、島民以外の方も使われることを考えると、レジごみ袋の単価を下げる取組が必要だと考えている。スーパーの仕入れ等も全部変わってくる。利用者も含めた事業者の御理解も必要だと考えている。今後どのような形が適切で、スムーズに運用できるか、観光やビジネスのお客様もどの程度で納得いただけるのか、総合的な議論が必要だと考えている。これはSDGs未来都市の中の一つの形として考えるべき案件であると私自身は思っている。

問 既存のレジ袋と、新たに高いごみ袋を用意し、後々使えるのであれば、買う側から選んでもらえれば問題ないと思うが、できる所から始めてみるのはいかがが。

市長 島民の方であれば持って帰って、どうせ買われることなので、問題ないのかもしれない。しかし観光やビジネスの方など、様々なお客様が買い物するので、そういうものを考えるともう少しレジ袋のコストを下げてから取り組むほうが事業者も皆さん理解されると思う。

問 レジ袋を多く使うお店に広告を出してもらい、レジ袋にはお店の名前が入る。そうすれば安く佐渡市としても提供することができると思うがどうか。

市長 一つの案としては十分あり得る案だと思う。今議論しているので、上手く詰められれば、是非業者とも話をしてみたいと考えている。

農業肥料価格の高騰に 応援対策を！



中村良夫
(日本共産党市議員)



教育次長 平均の参加者数
8.7人である。

問 保護者と地域と学校
と佐渡市が一体と
なっている離島留学受け入れ

問 肥料の価格上昇分の7割を補てんすることにつ
いて農林水産省が検討している。佐渡市は、秋
や春に使う肥料への影響に対応できるようにすべきで
はないか。

市長 国が支援事業を進めている中、それに対しての
併せた追加支援等も含めて、国の仕組みがしっかり出
来次第、農協等と議論しながら対策を構築していく。

問 「快適な生活応援事業補助金」と「住宅リフォー
ム支援事業補助金」は、新型コロナ第7波から
市民の命と暮らしを守るために実施すべきではないか。

市長 2つの補助事業は、コロナ禍における経済対策、
物価高騰対策を総合的に考えた中で、事業実施につい
て今後検討していく。

問 学校再編統合計画の重要な点は、保護者、地域
に寄り添って、よく声を聞くことである。31
カ所で市民の皆さんとの意見交換会を実施したが、平
均参加人数は何人か。

は、移住定住へと佐渡全体の魅力の発信につながり、
力を入れるべきであるが見解を求める。

教育長 地域・団体が一生懸命にやっている。教育委
員会も特色ある教育活動を進められるよう、島外から
来ていただける素敵な学校づくりを応援していく。

問 学校給食を無償
化し、子育て世帯
を応援してはどうか。

市長 総体的な子育て
支援で取り組むべきで、
一つの大きな支援の中
で2億円の単費が、他
の支援策に大きな影響
を与える可能性もある。
妊娠、出産、子育て、
学校卒業まで一体的な
支援の中で、常に検討
している。



サドガシマは、離島留学を受け
入れています！



金井市街地の整備は 充実しているのか



上杉育子
(新生クラブ)



行政と医療の中心であ
る金井市街地は殺風景
な駐車場でいいの？

金井市街地の整備は完了？

問 都市計画マスタープランにおける金井市街地の
今後の整備状況はどうなっているのか。

市長 佐渡総合病院を中心とした周辺道路の歩道整備
は既にバリアフリー化されており、一定程度の環境整
備は終えている。今後は防災拠点庁舎周辺の都市機能
へのアクセス環境の向上を含め、行政と医療中心の都
市環境の形成を皆さんと議論していかなければいけな
いと考えている。

問 都市計画マスタープラン、令和7年度の見直し
にむけた取組は。

市長 ワークショップ等実施しながら議論していくこ
とになる。具体的なスケジュール、計画は、まだ聞いて
いない。

建設部長 来年度あたりから準備期間ということで取
り組む。それで、目標年度、審議体制など皆さんの意
見を聞きながら進める。

問 佐渡総合病院の駐車場を景観の良い立体駐車場
にしたかどうかという市民の声があるが、市長
の考えは。

市長 佐渡総合病院から道を渡らなくていい駐車場が
欲しいと以前から言われている。

今の砂利のところは、病院及び個人の土地なので、
その土地の在り方については持ち主の方々、佐渡総合
病院の厚生連であれ、そういうものをしっかり議論を
しながら取り組んでいく必要があると思っている。佐
渡総合病院が
民間の方と協
議をして、い
ろいろな形を考
えていく上での
我々の判断、
考え方が出る
ものと考えて
いる。



佐渡総合病院の駐車場

航路の安定運航と医療人材確保について



金田淳一
(新生クラブ)



画を作るとの意向である。
佐渡汽船には議会に来て議論し、リブレース等の経営計画を立てるよう求めていきたい。

問 導入予定の「えひめ」は平穏な海峡を航海した船であり、佐渡航路では揺れが予想され、不評となる可能性が高い。冬期間のフェリー1隻体制解消のためには理解せざるを得ないが、利用客の困り事について説明が必要ではないか。

観光振興部長 アナウンス方法は佐渡汽船と協議したい。

問 建造から29年経過しているおけさ丸の入れ替えはどうか。

市長 現経営陣としては、船舶建造は大きな変革の時期を迎えており、どんな船とするのかサイズを含めて議論をしたいという意向である。

問 国交省派遣の総合政策監は建造後30年を過ぎたらだめだと説明していた。以前、おおさど丸はお盆期間中に航行不能となり大問題となった。とりあえずの延命工事なら仕方ないが、年々運輸局の審査が厳しくなり、想定外の大きな修繕額になりかねない。早期に次のリブレースについて決定するべきだ。

市長 現段階ではえひめ導入に対応した上で、全体の計

問 医療人材確保に向けて、臨床研修医確保策と医大地域枠制度の活用はどうか。

市長 今年度、臨床研修医の海外留学制度を導入した。応募の方はハーバード大学を合格し、先般、学位取得に向け渡米した。その後、帰島し研修を続けている。この制度は来年度も佐渡病院と協議の上、増枠したい。

市民生活部長 地域枠制度は就学資金を県と参加する市町村が負担し、医師免許取得後、義務年限の9年間の内5年間に参加した市町村に勤務することを条件とするものである。

問 令和5年度の臨床研修医の応募状況はどうか。また、今定例会に上程している追加予算の使途は何か。

市民生活部長 海外留学支援制度の発信があり、定員枠を大幅に上回る応募があると聞いている。追加予算は海外留学について円安が進行していることと、現地留学を2回実施した方が、幅広い知識と多様な人材との関わりが持てるので効果的であるとの指摘を受け、当事者と相談の上で実施する方向で計上したものである。



持続可能な地域づくりは「人づくり」から



広瀬大海
(新生クラブ)



また、我々の世代が佐渡の良さを理解し、佐渡は良い所だ、戻ってきてと素直に子どもに伝えられる社会を作らなければならない。

地域探求教育で佐渡を誇りに思える子ども達を

問 市長の公約に「子どもの頃から佐渡の良さを理解する教育」とある。佐渡の中学生、通信制を含む高校生等に佐渡の良さを理解し、佐渡を想う気持ちを持ってもらうことが佐渡で豊かに生活できる若い方を増やす一番のポイントと考えるが、どのような施策を行なっているのか。

市長 小中学校で佐渡学や郷土愛を軸としたキャリア教育、教育コンソーシアムで探究活動をサポートしている。地域振興は住んでいる皆さんがあるものを理解して、それを誇りに思い、未来に継承していき、「いつか地元に戻ろう」という想いを小中高と作りながら旅立っていく。という仕組みを作る必要がある。

問 佐渡の魅力を知り、住みたいと思う佐渡出身者のUターンが増えれば、Iターンの方は自ずと増える。「佐渡の良さを知ってもらいたい」と「Uターン」をどう繋げようとしているのか。

市長 地域の誇りをみんなが持つことが必要である。

問 その通りだと思うが、具体的な部分が見えていない。私の周りには高校生や若い方がいるが「佐渡は面白くない」「佐渡から早く出たい」と言っているのが現実。様々なことをやっているのは理解する。しかし、受け身で学ぶことと自らの意思で率先して挑戦しようとするかは大きな違いである。地域探求教育に関わっているが、それに関わる子どもは「自己肯定感」「チャレンジ精神」が高まり、佐渡への想いも芽生えている。今の教育コンソーシアムの人員、予算等の体制では佐渡の子ども達のチャレンジする力や佐渡への想いを引き出すことができない。佐渡の子ども達を想うのであれば、来年度に向けて教育コンソーシアムの体制強化のための人員増、予算増、そして、市長自ら、佐渡の子どもに対する想いをもっと発信してもらいたい。

市長 これからの地域づくりのポイントは人材だと思っている。私の想いはできる限り伝えていきたい。こうしてもらいたいという現場の声を上げてもらえれば予算等も検討する。

脱炭素先行地域として、今後の進め方を問う



中川健二
(無会派)



まだ具体的には決まっていらないようだ・・・

問 脱炭素先行地域として、今後の進め方を尋ねる。脱炭素先行地域に選定された佐渡市の脱炭素の目標地点はどこなのか。2030年までの計画では10%の削減になると聞いたが、その後の計画はどうなっているのか。佐渡市はゼロカーボンアイランドをうたっているの、SDGsの考え方からも2050年にはCO2排出量が実質ゼロにならなければならないが、それは何トンになるのか。

市長 脱炭素の目標地点は、離島モデルとして先般選定された脱炭素先行地域については、エネルギーの自立、分散化による防災力の強化のみならず、地域経済を循環、活性化させ、島の持続可能性を高めていく地域循環共生圏、この方向性が国に認められたものと受け止めている。まずは公共施設を中心とした太陽光発電の設備、EV車の導入と、社会実装の推進に加え、一般家庭や事業所等の太陽光発電の導入、また木質バイオマスや下水道汚泥等のエネルギー化についても、今様々な形で研究をしているところである。

企画財政部長 脱炭素先行地域の本市の提案については、太陽光発電設備等の再生可能エネルギーを導入するため、公共施設を中心に整備をしていくというものである。その試算の中で提案した太陽光発電設備等を導入できれば、約10%太陽光発電の割合が増える見込みである。

また、EV車普及のための充電設備については、充電スポット、エリアバランスを考慮した上で公共施設を中心に充電できる環境を増やしていきたいと思っている。現在、支所、行政サービスセンターには充電設備がある。この後※PPAも含めた中で、さらに検討したいと考えている。

2050年に市内のCO2排出量を実質ゼロにするためには、現在森林によるCO2の吸収量が今のまま横ばいと仮定した場合になるが、これと相殺して10万トン以上の排出削減が必要という計算になる。

※PPAとは…電力購入契約（施設の屋根や駐車場等に太陽光発電を設置し、発電した電気を消費すること）



国葬、旧統一教会、佐渡汽船「えひめ」は？



中川直美
(日本共産党市議員)



想定内の答弁ばかりなので自己評価「答弁の満足度」は「5」である。

問 法的根拠のない国葬の見解。反社会的団体の旧統一教会関連団体との関わりと市が後援した5月29日の講演への行政の参加者は？

市長 国葬は国民理解が必要だが、安倍元首相には世界遺産等で尽力を頂いた。半旗弔意は、他市状況を見て考える。

旧統一教会関連団体から令和2年に手作りマスク250枚、令和3、4年に各3万円、今年は7万円の寄附がある。講演会参加は、市長挨拶で代理の観光振興部長、教育長、議員が参加していた。

問 カーフェリー3隻体制の小木航路「CF えひめ」導入へ市財政支援を7月に決めているが、あかねの二の舞にならないかと心配の声が出ている。佐渡汽船は、厳しい公共交通路の大前提で県の第三セクターから民間へと移行したのであり、大株主が面倒を見るべきが筋ではないか。また、令和3年の旧佐渡汽船の債務超過支援の3.6億円以降直接の行政支援は行わないとしていたが。

市長 第三者機関のえひめ調査報告を見ており揺れ等問題ない。私は小木航路がカーフェリーの場合、支援

が必要と考えていた。

問 県知事は佐渡汽船が民間になっても県が責任を果たすと言及してきたが、県の支援・負担割合はどの程度か。

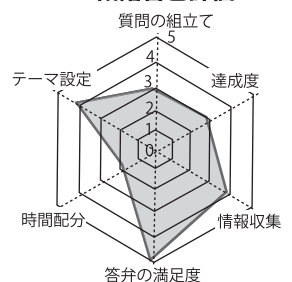
観光振興部長 県が主体的に関わってほしいと考えている。割合は、今後、県・上越市等と協議して決めていく。

問 外部人材は地方公務員法も適応されず守秘義務もなく入札等の契約で問題がないか。

市長 外部人材活用は、職員の意識改革と世界遺産登録も含め勝負の1～2年と考えており、長期的な活用は考えていない。

総務部長 富士通ジャパンやJTB等6名が民間企業に籍をおく「在籍型出向」で勤めている。守秘義務は企業との協定や市要綱で規定しているし、入札等の決裁等にかかわらない形で公平性と透明性を担保する。

5段階自己評価



会派通信 Ver.2

昨年の市民アンケートの声に応じて、各会派から考えていることなどを各会派の個性で自由に書いてもらいました。なお、「会派の座右の銘」は必須。(スペースは人数配分) ◎=会派長、代表

議員や会派は何を考えているの？

- ◆各議員の活躍(主張)が紙面では言い切れていないと思うので議員自身がガッツリと主張をしているのを見たいです。
- ◆本音で議員の主張を見るのもアリだと思う。
- ◆議員は島民のためにどんな仕事をしているのか載せてほしい。仕事をしているの？
- ◆会派が今推進しようとしている具体的なことを継続的に載せてもらうのも興味を持てます。



(令和3年11月、議会広報に関する市民アンケートから)

政風会

◎室岡啓史、山本卓、林純一、坂下善英

政風会として実現したいこと！

- 集落のチカラは、佐渡のチカラ。農業の複合化、漁業のブランド化、林業の再隆盛等を進め、所得の向上を図ることで、地域産業の発展・振興に貢献します。
- 多様な農山漁村での持続可能な地域づくりと、新たな雇用創出や空路の早期再開、交通インフラの整備による観光振興に努めます。
- 子どもからお年寄りまで、そして障がい者にも優しく生活しやすい環境づくりの推進や空き家の利活用などによる関係人口の増大からU・I・孫ターンの促進を図ります。

政風会として考えていること！

政風会は、本年4月から4名体制での任期の折り返しをすることとなりました。我々としては、ウィズコロナ、アフターコロナ社会の到来に対応した観光の在り方や働き方の変革が必要だと考えております。守りから攻めへ。安全安心な生活と経済活動の両立を推進するために、政策提言を引き続き行って参ります。

「佐渡島(さど)の金山」については、政府として再チャレンジすることとなり、世界文化遺産登録が最短で2024年6月に実現することが期待されております。そして、トキエアの就航も予定されており、佐渡・新潟・首都圏等とが空路で結ばれます。これらを契機とした佐渡の「環境」、「文化」、「経済」、「観光」のさらなる発展を目指して参ります。

今後の課題としては、議員の資質向上を図り、政策立案能力を高めるためにも、議会基本条例の制定や議員定数の在り方などの検討に向けた取組を継続して参ります。我々政風会は、共通の政治信条に基づいた誠実で節操ある政治活動に邁進しますので、皆さまには、引き続きご指導ご支援の程、よろしくお願い致します。

みんながずっと幸せに暮らせる
元気な島の実現を目指します！

座右の銘：人事を尽くして天命を待つ！



新潟県庁にて

佐渡の課題解決を成し遂げるには

座右の銘：以和為貴（和を以て貴しと為す）

◎金田淳一、広瀬大海、後藤勇典

上杉育子、駒形信雄、佐藤孝

私たち新生クラブは 金田淳一（会派長・赤泊）、広瀬大海（幹事長・相川）、後藤勇典（経理責任者・金井）、上杉育子（金井）、駒形信雄（副議長・羽茂）、佐藤孝（前議長・小木）の6名で構成されており、佐渡市発足当初から現在まで最大会派として活動を続けています。

期数も年齢もバラバラで 多様な経験や価値観を持つ議員が集まっている大所帯の会派ではありますが、6名全員が仲良く、一致団結している会派だと自負しております。

しかも、必要以上にお互いに気を使い、言いたい事があっても言えない、言わない。という関係ではなく、一人ひとりが意見を出し合い、「一致できる部分はどこか」を常に考えながら、最終的に会派としての意見をまとめていくという会派運営を行っています。

また、ベテラン議員が 積極的に若手議員に発言させ、その意見を尊重している部分も18年以上最大会派として居続けられた所以なのかもしれません。

「和（議論）を尊重し、 争わないことを宗旨（主義）としろ。人は皆、党派を作るし、（物事の）熟達者は（常に）少ない。そのため君主や父親に従わなかったり、近隣と考えが相違したりもする。しかし、上の者も和やかに、下の者も睦まじく、物事を議論して内容を整えていけば、自然と物事の道理に適うようになるし、何事も成し遂げられるようになる。」（Wikipedia引用）

飛鳥時代の 皇族・政治家であった聖徳太子が制定した十七条憲法第一条の全文（現代訳）を読んでもみると、私たち新生クラブの運営方針は間違っていなかったのだと確信できました。佐渡の様々な課題を解決し、佐渡をより良くしていくという目標を成し遂げるために、これからも議論することを大切にしながら、お互いが励まし合い、競い合って向上する新生クラブであり続けたいと思っています。

【視察報告】宮城県気仙沼市「DMO」・内閣府「有人国境離島法・SDGs 未来都市」

7月11～13日、気仙沼 DMO（（一社）気仙沼地域戦略）と内閣府にて有人国境離島法、SDGs 未来都市についての研修・意見交換をしてきました。

気仙沼市の DMO では観光協会を残しつつ、DMO を立ち上げた、その経緯とその結果について、また佐渡観光交流機構（佐渡 DMO）でも「だっちゃんコイン」という地域通貨を進めておりますが、その地域通貨で成功している気仙沼 DMO の「KESENNUMA Crewship」のシステムや運用方法について学ぶことができました。内閣府では航路（佐渡汽船）運賃低廉化事業や雇用機会拡充事業等について、内閣府の職員の方々に現場の声や要望を伝えてきました。また、前経済産業副大臣の細田健一衆議院議員と経済産業省内で佐渡市の経済対策についても議論してきました。



無会派

佐藤 定

自己責任より助け合いで

座右の銘：試行錯誤

議員4年の折り返し、初めての一般質問では大上段に構えた質問に挑戦、思うことの半分もできず反省、捲土重来と同じテーマで再度挑戦の連続です。市民の困りごとや佐渡市の将来への提言など、「あっちこっち」にぶつかりながら活動しています。近頃は、自己責任が求められる風潮ですが、困ったら声をあげて助け合いで。

政友会

◎稲辺茂樹、山本健二

私たち政友会が目指すもの

市民の皆さまにおかれましては、日頃より議会運営にご協力ご理解をたまわり心より感謝申し上げます。さて、私たちは、市民の皆さまよりご信任いただき、はや2年半の歳月が経過いたしました。この

間コロナ感染症の拡大に始まり、物価高騰など様々な状況変化により、安心安全の市民生活が脅かされてきました。このような混乱している時こそ私たちは、市民に寄り添い、声に耳を傾け、どこまでも市民の生活を守っていくことが、これほど政治に求められている時はないと考え行動してまいりました。

政治の使命は福祉であります。一方その福祉を支えるためには、糧が必要であります。この島を未来に繋ぐために、その糧をいかにしていくかということも、また政治の重要な役割であると考えます。イデオロギーや政治的立場を乗り越え、知恵を出し合い様々な可能性を追求し、未来を創っていかねばならないと考えます。結びに、よく「政治は妥協の産物」と言われますが、「政治は納得の産物」と言われるよう、私たちは人智を尽くし議論し、市民と行政の協働において、お年寄りも孫も一緒に楽しく暮らせる納得の世の中の実現こそが、私たちの使命であると考えます。

座右の銘：為せば成る なさねば成らぬ
何事も 成らぬは人の 為さぬなりけり

佐渡市議会 会派別議員構成名簿

名 称	人数	代 表 者	幹 事 長	経 理 責 任 者	構 成 員
新 生 ク ラ ブ	6	金田淳一	広瀬大海	後藤勇典	駒形信雄 佐藤 孝 上杉育子
政 風 会	4	室岡啓史	山本 卓	林 純一	坂下善英
政 友 会	2	稲辺茂樹	山本健二	(稲辺茂樹)	
日本共産党市議団	2	中川直美	中村良夫	(中村良夫)	
公 明 党	1	山田伸之	(山田伸之)	(山田伸之)	
リベラル佐渡	2	北 啓	平田和太龍	(平田和太龍)	
無 会 派	4	佐藤 定 中川健二 荒井眞理 近藤和義			

公明党

◎山田伸之

「大衆とともに」を胸に刻み

座右の銘：誠実一路(せいじついちろ)

公明党は本年、「大衆とともに」の立党精神が示されて60年の節目を迎えました。

現在、長引くコロナ禍やウクライナ危機、物価高といった危機が重なるなか、どこまでも庶民に寄り添い、生活現場に飛び込み、その声を議員ネットワークの力で政策に反映していく。それが私の使命と決意しております。障がい児の医療支援充実や高齢者のゴミ出し支援制度確立をはじめ、佐渡-首都圏の航空路開設実現に全力で取り組みます。

リベラル佐渡

佐渡ファースト

座右の銘：一期一会

◎北 啓、平田和太龍

今年4月に会派「リベラル佐渡」を立ち上げました。二人とも完全無所属の市議会議員です。地方政治は国の政党政治とは異なり、二元代表制により市長と議員が選ばれます。政党の目指す方向性に左右されることなく、佐渡にとって何が大切か。政党が目指す方向と違えど、地元のために、佐渡のために訴えていく事が地方政治において、また議員として一番大切な事だと考えています。

今、佐渡に必要なものは何か？現場の皆さまの声、困っている方の声を聞き、しっかりと市政に訴えていきます。二人とも30代の議員であり、子育て世代でもあります。若い人の声を聞くだけでなく、子どもや高齢者、全年代の声をつなげられる世代でもありと考えています。現在の人口減少社会から、将来の安定した人口規模での社会構築、経済の安定化をどうやったら実現できるか。皆さまの声をしっかりと聞き、持続可能な社会を目指し、大好きな佐渡のために活動していきます。

まっとうな政治を！ 座右の銘：住民こそ主人公 ◎中川直美、中村良夫

円安等で異常な物価高・コロナ禍で庶民の暮らし経済は超深刻＝緊急対策として世界的には 96 カ国等が消費税を軽減。世界的に見たら自国の農業を守らない国、賃金が上がらない国、安心して子育てできない国、年金カットなど老いることのできない国、医療・介護を受けられない国など、先進諸国で異常な日本。

法的根拠もなく忖度政治、庶民のほうを向いているふりをして、実は上の顔ばかり伺う政治でなく、「まっとうな政治・庶民に向き合う政治」でなければ暮らしはよくなりません。

身近な地方政治は、庶民の暮らしを守る防波堤として、違いを乗り越えて頑張る「住民こそ主人公」が政治の基本ではないでしょうか。

日本共産党市議団

まっとうな政治を



無会派

一次産業に活力を

座右の銘：馬には乗ってみよ、

人には添うてみよ

中川健二

佐渡の宝は何といっても豊富な自然で、そこから得られる農林水産物です。以前は大方が一次産業で生計を立てていたが、今は一次産業で満足な収入を得ることができないので生産人口が減少している。底力を付けるためには農林水産物の販売に力を入れていかなければならない。

無会派

市民の声は政治を変える

座右の銘：正義と平和



荒井眞理

人が人らしく生きられる佐渡を皆さまと共につくることを大切にしています。困難の中にあっても誰も社会からとり残されないこと、働いて賃金を得る安心や喜びを味わえること、子どもたちが健康で生き続けられる自然環境や食べ物を守ること、命を脅かす事態から自由であること、そして皆さまの信託にお応えいたします。

無会派

近藤和義 議長

9月定例会を終えて

座右の銘：利他の心（りたのころ）

今定例会は、会期中に様々な想定外の事件が惹起しましたが、議員と事務局の全面的な協力により、混乱なく会期日程を終えることができました。一般質問は、質問人数こそ少なかったのですが、内容は時宜を得た質問が多く、執行部答弁も部制を布いて2回目の一般質問でしたが、各部長はよく勉強をして臨んでいたと感じました。



議案等(審議結果)一覧

◎は全会一致で可決、○は賛成多数で可決
×は否決 △は継続審査

令和4年 第6回(9月)定例会

番号	件名	審議結果	番号	件名	審議結果
議案	62 佐渡市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定	◎	議案	81 令和3年度佐渡市歌代の里特別会計歳入歳出決算の認定	△
	63 佐渡市企業版ふるさと納税基金条例の制定	◎		82 令和3年度佐渡市すこやか両津特別会計歳入歳出決算の認定	△
	64 佐渡市地域医療基金条例の制定	◎		83 令和3年度佐渡市五十里財産区特別会計歳入歳出決算の認定	△
	65 佐渡市医療技術者奨学資金貸与条例の一部を改正する条例の制定	◎		84 令和3年度佐渡市二宮財産区特別会計歳入歳出決算の認定	△
	66 佐渡市若者夫婦向け賃貸住宅条例の一部を改正する条例の制定	◎		85 令和3年度佐渡市新畑野財産区特別会計歳入歳出決算の認定	△
	67 令和4年度佐渡市一般会計補正予算(第5号)	◎		86 令和3年度佐渡市真野財産区特別会計歳入歳出決算の認定	△
	68 令和4年度佐渡市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	◎		87 令和3年度佐渡市病院事業会計決算の認定	△
	69 令和4年度佐渡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	◎		88 令和3年度佐渡市水道事業会計決算の認定	△
	70 令和4年度佐渡市介護保険特別会計補正予算(第1号)	◎		89 令和3年度佐渡市下水道事業会計決算の認定	△
	71 令和4年度佐渡市歌代の里特別会計補正予算(第1号)	◎	請願	2 「コロナ禍においても私立高校生が学費の心配なく学校で学び続けられるよう、私学助成増額・拡充を求める意見書」の採択を求める請願	○
	72 令和4年度佐渡市すこやか両津特別会計補正予算(第1号)	◎		3 「消費税インボイス制度の実施中止を求める」との意見書を国に提出することを求める請願	○
	73 令和4年度佐渡市病院事業会計補正予算(第1号)	◎	陳情	3 女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての陳情	△
	74 令和4年度佐渡市水道事業会計補正予算(第1号)	◎		6 後期高齢者の医療費窓口負担の2割化中止を求める陳情	×
	75 令和4年度佐渡市下水道事業会計補正予算(第1号)	◎		7 赤泊診療所のバリアフリー化を含めた施設改修に関する陳情	◎
	76 令和3年度佐渡市一般会計歳入歳出決算の認定	△	発議案	10 コロナ禍においても私立高校生が学費の心配なく学校で学び続けられるよう、私学助成増額・拡充を求める意見書の提出	○
	77 令和3年度佐渡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	△		11 消費税インボイス制度の延期・中止を求める意見書の提出	○
	78 令和3年度佐渡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	△		12 後期高齢者の医療費窓口負担の現状維持を求める意見書の提出	×
	79 令和3年度佐渡市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	△			
	80 令和3年度佐渡市小水力発電特別会計歳入歳出決算の認定	△			

賛否等の内訳

上表の賛否の分かれた議案(網掛け■)について、議員別に賛否等を公表

議案等の番号	議決結果	賛否の別		新生クラブ						政風会				政友会		日本共産党市議団		公明党	リベラル佐渡		無会派			議長
		賛成	反対	後藤勇典	広瀬大海	上杉育子	駒形信雄	金田淳一	佐藤孝	林純一	室岡啓史	坂下善英	山本卓	山本健二	稲辺茂樹	中村良夫	中川直美	山田伸之	平田和太龍	北啓	佐藤定	中川健二	荒井眞理	
請願2	可決	13	6	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	—
請願3	可決	14	5	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	—
陳情6	否決	9	10	●	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	—
発議10	可決	12	7	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	—
発議11	可決	14	5	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	—
発議12	否決	9	10	●	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	—

※ ○は賛成、●は反対、退は退席、欠は欠席。なお、議長は採決に加わらない。



ペーパーレス化にむけて ノートパソコン、タブレットなどの使用を開始

議会のペーパーレス化にむけて、9月定例会から、紙資料の議案等と紙を使わないペーパーレス（電子データ）を併用しています。

移行期間で慣れてもらうことも含め希望する議員や執行部が本会議や委員会で、個人の情報端末機（ノートパソコン、タブレット、スマートフォンなど）を使用することを可能としました。

手に取ってもらえる議会だよりの表紙は？ エントリーNO.2

広報特別委員会が、前号から4回にわたり

多様な表紙づくりに挑戦しています。今回は2回目になります。

4回の表紙の中で、どのような形が人気あるのかを参考にしながら、表紙と中身を充実させていきたいと考えています。



シンプルズ ベストな表紙

シンプルズベスト＝単純素朴であることが最良であるという意味です。

表紙は議会だよりの顔ですので、できるだけシンプルに大きい写真1枚と少ない文字で構成しました。

去る6月、大学生がサイエンスプロジェクト2022 特別授業@佐渡総合高校のために来島した際に北沢浮遊選鉱場跡で撮影した写真です。

祈・世界文化遺産登録！

制作者のひと言

コロナ禍 議会傍聴

本会議及び委員会等の一般傍聴は、人数の制限を設けています。

本会議・議員全員協議会 9人
常任（特別）委員会 3人

傍聴を希望される方は、以下にご注意してお越しください。

- ・傍聴前に検温し、咳エチケット、マスク着用、手洗い、消毒を徹底してください。
- ・定員を超える場合は抽選となりますので、開会前の10分前までに議会事務局にお越しください。
- ・受付では「健康チェックシート」を記入していただき、体調管理項目に1つでも該当がある場合は、傍聴をお断りします。

なお、島内での感染者発生状況によっては変更となる場合があります。

請願・陳情の提出期限について

請願・陳情は、原則的には定例会において対応するものとしています。

当該定例会告示日（議会招集日の概ね8日前）までに受理したものについて、その取扱いを議長の意見を付した上で、議会運営委員会に諮って決定します。

ただし、緊急性があり、かつ、次期定例会に持ち越すことが適当でないものにあつてはこの限りではありません。この場合の緊急性の可否については、議会運営委員会で決定します。

詳細については、
議会事務局へ
お問い合わせ
ください。

議員の公務欠席にかかわる事実相違の SNS等の拡散についての市議会見解

令和4年9月7日

荒井眞理議員が、8月10日の産業建設常任委員会及び12日の議員全員協議会を欠席された件について、SNSやブログでその正当性を主張されています。それによると、今回の欠席理由（海外における教育支援活動）はやむを得ないものであり、議長から注意を受けるのは不適切という見解です。また、そのことを含めて、佐渡市議会の対応に以前からパワーハラスメントを感じているとのことでした。

これらは佐渡市議会の認識とは到底かけ離れた内容ですが、再三にわたって改善の申入れをしても、荒井議員には応じてもらえません。これでは佐渡市議会の信頼が揺らぎかねない状況であり、もはや看過できません。よって、佐渡市議会として、次のとおり見解を表明します。

1 公務欠席の問題

公務欠席の『やむをえない理由』の正当性は、過去の事例等に照らして個別に各市議会が判断するものです。今回は、当市議会の議会運営委員会という場で協議した結果、『海外における教育支援活動』は、やむをえない理由とは認められないものとして全会一致で確認しました。佐渡市議会議員は佐渡市民の代表ですから、佐渡市の市政以外の用件が、佐渡市議会の公務に優先することはありません。

また、荒井議員の欠席届は、会議の前日に『一身上の都合』という曖昧な表現で提出され、行く先等については、当日の朝、追加で報告を受けた状況でした。

このような経緯で欠席されたことについて、議長から注意を行うことは、議会の規律保持の観点から、至極当然のことと考えています。



9月9日 議会運営委員会

2 パワーハラスメントについて

荒井議員の主張は、前述の議長注意の決定に至るプロセスがパワーハラスメントであり、また、今回の件だけでなく、佐渡市議会の荒井議員への対応全般に、パワーハラスメントを感じているということです。

しかしながら、会議録を検証しても、パワーハラスメントにあたる行為は確認できません。会議外の会話や伝聞などについては確認しようもありませんが、意見の対立や見解の相違は、パワーハラスメントとは言えません。

そもそも議員は対等の立場で討議する存在であり、議会は言論の府です。気にそまない決定や発言、意見の相違を全てパワーハラスメントと断定し外部へ発信された今回の荒井議員による行為は、佐渡市議会の品位を貶めるもので、極めて遺憾です。

以上のことから、荒井議員には、SNSやブログを速やかに是正するとともに、議員本来の職責に立ちかえって奮励していただくよう強く望むものです。

令和4年9月7日 佐渡市議会

9月9日議会運営委員会での荒井議員の謝罪

この度、公務を欠席したことは、大変申し訳ありませんでした。心より反省しています。

併せて、私のSNS等の記事により、市民に誤解を与え、関係者の皆様にご迷惑をおかけしたことについて、お詫びいたします。

9月定例会（9月9日）の本会議での議長の口頭報告

さる8月30日、議長室において、荒井眞理議員が8月10日の産業建設常任委員会及び8月12日の議員全員協議会を、正当な理由なく欠席したことについて、議長から本人に厳重注意をしました。

議員各位においても、議会の規律を遵守（じゅんしゅ）して公務に努めるようお願いします。

※9月9日、議会運営委員会で荒井眞理議員は、謝罪文、議会見解の公表を了承しています。

一般質問ができるまで...

佐渡市議会に関する基礎知識・用語⑪

市民の声

「一般質問は、出来レース？」
「文書通告しているのに、質問と
答弁が食い違っているのは、なぜ？」

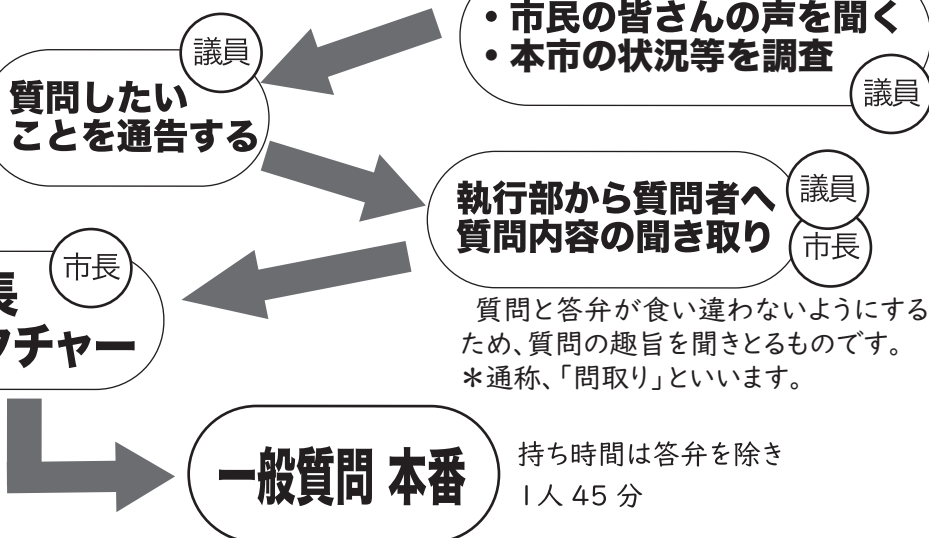
一般質問とは 一般質問は、全議員に認められています。質問する議員は定例会で市長に対して、事務の執行状況や将来の方針、課題などの行政全般について質問することができます。

市民の皆さんの声や議員の考えていることなどについて、議員が市長と直接、政策論争等を行う貴重な機会です。



文書による通告

一般質問を行う時は、あらかじめ議長に対して、どのような質問をするか、質問の範囲や要旨等を知らせれます。



市長レクチャー
質問に対して、市長をはじめとした執行部が答弁を考えます。

市長レクチャー

一般質問 本番

持ち時間は答弁を除き
1人 45分

議会広報へのご意見

佐渡市議会ホームページに「議会広報に関するご意見」のコーナーを設置しています。

すべてのご意見等に十分答えることはできませんが、いっそう市民に親しまれる「議会だより」や議会広報の参考にさせていただきます。

お気軽にご意見を
お寄せください。



庶務係

庶務係は、議員報酬等の事務や議会設備管理を行うとともに、広報特別委員会の書記を担当し、委員と協働し議会だより作成やホームページ、SNS等の更新も担当しています。

係長
松塚 洋樹

こちら
は、
議会事務局です

広報特別委員会では、昨年からはfacebookやyoutubeもスタートさせ、議会だよりも「市民の皆さんに興味を持ってもらえる紙面を!」をめざし大刷新しました。広報委員長は季節外れの暴風か台風のように、次々にいろいろなことを企画・挑戦し振り回されそうですが、広報委員会全体で試行錯誤し、協力・奮闘努力の日々です。「議会だよりが読みやすくなった」の言葉をいただけるのがとても嬉しく、皆さんに楽しんでいただける議会広報に努めていきたいと思っています。

主任書記
加藤 あゆみ

▶メールでのご意見等は「議会広報について」のタイトルでお願いいたします。(匿名不可)

メール gikaidayori@city.sado.niigata.jp



8月9日 議会基本条例検討特別委員会



7月19日

議会広報
特別委員会



議会基本
条例検討
特別委員会
分科会

8月26日 人口減少対策調査特別委員会



8月10日 産業建設常任委員会



8月18日 佐渡市高校生議会



9月6日 議会運営委員会



令和4年7月~9月

9月1日 議員全員協議会



9月20日 市民厚生常任委員会



9月21日 総務文教常任委員会



総務文教
常任委員会

9月20日
常任委員会審議

産業建設
常任委員会

市民厚生
常任委員会

9月定例会 最終日

9月28日



9月27日 議会広報特別委員会

